

2009년 6월 22일 보낸 편지입니다.(1,265조회)

산이 좋아 산에 사네  
山がよくて、山に住むよ

승려는 도를 얻기 위해 산으로 간다.  
僧侶は悟りを得るために、山に行く

심마니는 산삼을 캐기 위해 산으로 간다.  
シムマニ(高麗人參を採るのを業とする人)は山參を掘るために山に行く。

시인 도종환이 산으로 들어간 것은 신병 때문이었다.  
詩人ト・ジョンファンが、山に入っていくことは、体の病気のためだった。

몸이 아파 죽을 지경이었는데 백약이 무효였었다.  
体が痛くて、死の境遇だったが、いかなる薬も効かなかった。

그래서 산에 입원했다. 널리 알려졌다시피  
それで、山に入院した。広く知られたように

산은 믿을 만한 의료진이 포진한 명문 병원.  
山は、信じられる医療陣が陣取っている、名門病院

도종환은 마침내 자연이라는 의사의  
ト・ジョンファンは、ついに自然という医者

메스를 받아 회생했다.  
メスを受け蘇生した。

- 박원식의《산이 좋아 산에 사네》중에서 -  
- パク・ウォンシクの〈山がよくて、山に住むよ〉より -

\* 산은 말 그대로 '좋은 병원'입니다.  
\* 山は言葉のとおり”よい病院”です。

몸만 살리는 것이 아니라 마음까지 살려냅니다.  
体だけ生かすのではなく、心まで生かします。

깊은 내면의 속살을 맑게 하고 영혼까지 치유합니다.  
深い内面の肉体を清くして、靈魂まで治癒します。

아프고 병든 다음에 찾는 것이야 어쩔 수 없지만  
痛く病氣になった、あとに(山を)たずねても、どうすることもできないが

아프기 전에, 병들기 전에 산을 찾으면  
痛くなる前に、山をたずねれば

오던 병도 달아납니다.  
来た病氣も、逃げます。

<メモ>  
なんか訳しにくかったなあ  
最初からこけたし・・・僧侶、シムマニとか日常使わない言葉が出てくると  
ひどく動揺するためなのか(笑)

<単語>

-네

<어미> 用言の語幹や尊敬を表わす‘-시-’,または時制の‘-았---었---겠-’に付いて目下の人に使う終結語尾。ある事実や感じを自分みずから,または目下の人や対等な人に説明する語:…よ;…な;…ね。

승려 [僧侶]

[명사] 僧侶;僧;坊主。

도: [道]

<1> [명사] 道理。

<2> [명사] 宗旨;悟り。

심마니

[명사] 深山に自生する高麗人參を採るのを業とする人。

산삼 [山蔘]

[명사] 山の奥深いところに野生する高麗人參(栽培した人參より薬効がある)。

캐:다

<1> [타동사] (埋もれている物を)掘る。

<2> [타동사] (隠れている事実などを)さぐり出す;突きとめる;問いただす。

신병 [身病]

[명사] 身の病。

지경 [地境]

<1> [명사] 地境;じざかい。

<2> [명사] (ある種の)立場;羽目;境遇。

백약 무효 [百藥無效]

[명사·하다형 형용사] いかなる薬も効きめがないこと。

널리다

[타동사] 広くする;広げる。

의료 [醫療]

[명사] 医療;医術を用いて病気を治すこと。

포:진 [布陣]

[명사·하다형 자동사] 布陣;(戦いや競技などのため)陣をしくこと。

회생 [回生]

[명사·하다형 자동사] 回生;生き返ること;生氣を取り戻すこと。[동의어] 소생(蘇生)

몸만 着の身着のまま

속:-살

<1> [명사] 着物で隠されている肌。

<2> [명사] (見かけではなく)実際の肉体。

달아-나다

<1> [자동사] 逃げる;逃走する;走り去る。

<2> [자동사] (くっついていたものが)なくなる;落ちる;吹っ飛ぶ。

2009년 6월 23일 보낸 편지입니다.(1,706조회)

멋진 공동체  
すばらしい共同体

어렸을 때  
おさなかつたとき

아주 멋진 공동체 생활을 경험한 사람들은  
とてもすばらしい共同体生活を経験した人たちは、

숨 쉬듯 자연스럽게 공동체에 들어가 그곳의 일부가 된다.  
息をするように自然に共同体にはいり、その一部になった。

공동체가 중요한 이유는 그것이 우리의 육체적, 감정적,  
共同体が重要な理由は、そこが私たちの肉体的、感情的

정신적인 부분을 응원하고 지탱해 주기 때문이다.  
精神的部分を応援して、支えてくれるためです。

어려움에 처했을 때 만약 어떤 공동체에  
難しさに直面したとき、もしある共同体に

속해 있다면 그들은 나의 짐을  
属していたら、かれらは、私の負けを

함께 져줄 것이다.  
一緒に負けてくれるでしょう

- 엘리너 와일리의《내 인생과 화해하는 법》중에서 -  
- エレノア・ウィリーの〈私の人生と和解する法〉より -

\* 9년째 아침편지를 쓰면서,  
\* 9年目の、朝の手紙を書きながら

그리고 아침편지가 '마음의 공동체'로 자라는 것을  
そして、朝の手紙が'心の共同体'として育ったことを

지켜보면서, 서로를 응원하고 지탱해 주는 것이 얼마나  
見守っているながら、お互いに応援し、支えてくれることがどれだけ

중요하고 또 소중한 지 누구보다 실감하고 있습니다.  
重要で、大切なのか、誰より実感しています。

좋은 사람과 만나 어울리고, 사랑하고, 짐을 나누고,  
いい人と会い、交わり、愛し、負けを分けて、

꿈을 꾸고, 꿈을 이루어 가는 것! 갈수록 숨 막히는  
夢をみて、夢をかなえていくこと!ますます、息がふさがる

우리네 인생살이에 그보다 더 좋은 청량제는  
わたしたちの人生に、これより、さらによい清涼剤は

없습니다. 참 멋진 삶이기도 합니다.  
ありません。とてもすばらしい人生でもあります。

<メモ>

짐は荷物ではなく、지다 負けるの名詞形ㅁがついた形みたい

멋-지다

<1> [형용사] なかなか粋だ;なかなかすてきだ;なかなかいかす。

<2> [형용사] すばらしい;すてきだ;見事だ。

공:동-체 [共同體]

[명사] 共同體。

숨:-쉬:다

[자동사] 呼吸する;息をする。

지탱 [支撐]

[명사·하다형 자·타동사] 持ちこたえること;維持し続けること;支えること。

어려움 難しさ

처:-하다 [處一]

{자동사·여 불규칙활용} 処する。

<1> {자동사·여 불규칙활용} 直面する;ある状態に置かれる;身を置く。

만:약 [萬若]

[명사] ⇒ 만일

속-하다 [屬一]

{자동사·여 불규칙활용} 属する。

화해 [和解]

[명사·하다형 자동사] 和解。

<1> [명사·하다형 자동사] 仲直りすること。

어울리다

<1> [자동사] 似合う;釣り合う;調和する;しっくりする。

<2> [자동사] 交わる。

나누다

<1> [타동사] 分ける;分割する。

<2> [타동사] 分ける;分類する;区分する;区別する。

청량-제 [淸涼劑]

[명사] 淸涼劑。

엘리너 와일리(Eleanor Wiley)

エレノア・ウィリー

2009년 6월 24일 보낸 편지입니다.(1,083조화)

길이 울퉁불퉁하기 때문에  
道がでこぼこしているため

아무리 멀고 긴 길도  
いくら遠く、長い道も

걸다보면 다다르게 되어 있다.  
歩いてみれば、(目的地に)到達するようになる。

사람들은 저마다 높은 이상을 품고 있으며  
人々は、それぞれ高い理想を抱いていながら

누구나 한때 꿈을 좇아 힘든 여행을 떠나본 경험이  
だれでも、いつかの夢を追って、大変な旅行に出てみた経験が

있을 것이다. 그러나 대부분은 길이 울퉁불퉁하다는  
あるだろう。しかしながら、大部分は道がでこぼこしている

이유로 결국 포기하고 만다. 인생이 순풍에 돛 단 듯  
理由で、結局あきらめるだけだ。人生が順風に帆を掲げるように

마냥 순조로울 수 만은 없다. 꿈을 좇는  
ひたすら(人生は)順調なだけではない。夢を追う

우리의 여행도 마찬가지이다.  
私たちの旅行も同じだ。

- 천빙량의《나를 이끄는 목적의 힘》중에서 -  
- チョン・ピンリヤンの<私を導く目的の力>より -

\* 길이 멀고 울퉁불퉁하기 때문에 힘이 듭니다.  
\* 道が、遠くでこぼこしているため、手に余ります。

그러나 그렇기 때문에 더 조심하고, 더 천천히, 더 즐기면서  
しかし、この(でこぼこの)ためにさらに用心して、少しずつ、楽しみながら

갈 수 있습니다. 그리고 울퉁불퉁해서 천천히 가기 때문에  
行くことができます。そして、でこぼこして少しずつ行くため

그 전에는 보이지 않던 것들이 비로소 보이게 되고,  
その(目の)前に、見えなかったことが、ようやく見えるようになり

그때 보이는 모든 것들이 더 감사하고  
そのとき、見えるすべてのことが、感謝し

더 소중한게 다가옵니다.  
もっと大事に近づきます。

울퉁-불퉁

[부사]<하다형 형용사> でこぼこ;ごつごつ。

다다르다

[자동사] 至る;着く;到達する;達する;届く;差しかかる。

품다

<1> [타동사] 懐に入れたり腕でかかえる;抱く。

<2> [타동사] (湿気などを)含む;含有する。

쫓다

[타동사] 追う。

<1> [타동사] (後)について行く。

떠나다

<1> [자동사][타동사] (ある場所を)去る;立つ;離れる;出る。

<2> [자동사][타동사] 向かう;行く。

이:유 [理由]

[명사] 理由。

<1> [명사] 物事がそのようになったわけ。

순:풍 [順風]

<1> [명사] 順風;おだやかに吹く風。

<2> [명사] 船の進む方向へ吹く風;追い風。

돛

[명사] 帆。

달다

<1> [타동사] 高く掲げる;つるす;ぶらさげる。

<2> [타동사] (物を一定の場所につける)。

듯

[의존명사] 語尾の ‘-ㄴ-은-는-ㄹ-을’ に付いて次の意を表わす…  
ようでもあり…ないようでもある;…そうでもあり…なさそうでもある。

마냥

<1> [부사] ひたすら;専ら;全く。

<2> [부사] 思いぎり;充分。

순:조로-이 [順調-]

[부사] 順調に。

이끌다

<1> [타동사] 引く;引っ張る。

<2> [타동사] (ついてくるように)導く。

즐기다

[타동사] 楽しむ;好む;エンジョイする;(…に)親しむ;興じる。

비로소

[부사] はじめて;ようやく;やっと。

다가-오다

<1> [자동사] 近寄って来る;近寄る;やってくる。

<2> [자동사] (ある時期が)迫ってくる;迫る;近づく。

힘이 듭니다 手に余ります

2009년 6월 25일 보낸 편지입니다.(4,697조회)

뜨거운 물  
お湯

얼음은 차가운 물을  
氷は冷たい水を

부으면 잘 녹지 않습니다.  
注げば、よく溶けません。

뜨거운 물을 부어야 잘 녹습니다.  
お湯を注いでこそ、よく溶けます。

뜨거운 물은 사랑이고 배려이고 베품이고 나눔이고  
お湯は、愛で、思いやりで、愛憐で、分けることで

어울림이고 동행이고 감사이고 기쁨입니다.  
一緒に、同行で、感謝で、喜びです。

뜨거운 물이 될 수 있어야  
お湯になってこそ

진정한 벗을 얻습니다.  
大切な友を得ます。

- 김홍신의《인생사용설명서》중에서 -  
- キム・ホンシンの〈人生の使用説明書〉 -

\* 몸에도 '뜨거운 물'이 필요합니다.  
\* 体にも'お湯'が必要です。

그래서 얼음처럼 차가운 곳, 뭉친 곳, 아픈 곳을  
そして、氷のように冷たいところ、固まっているところ、痛いところを

녹여내야 합니다. 때로는 손끝 하나, 따뜻이 안아주는  
溶かしてあげなければなりません。時には指先一つ、温かかく抱いてあげる

포옹 한 번이 모든 것을 녹일 수 있습니다.  
抱擁1回が、すべてのことを溶かすことができます。

뜨거운 물 한 방울이 몸뿐만 아니라  
お湯1滴が、体だけでなく

마음과 영혼까지도 녹입니다.  
心と魂まで溶かします。

얼음  
[명사] 氷。  
붓다

<1> {타동사·스 불규칙활용} 注ぐ;つぐ;差す。  
<2> {타동사·스 불규칙활용} (種などを)すき間なく播くこと。

녹다  
<1> [자동사] (固体が熱に)溶ける;解ける;溶解する;液体になる。  
<2> [자동사] (結晶体が液体に)とける;溶ける;溶解する。

배려 [配慮]

[명사·하다형 타동사] 配慮;心づかい;気配り。

あいれん [愛憐]

[명사] 『문어』 애련. 가엾게 여겨 동정을 베풀.

ぶん-かい [分解]

[명사·サ변격 활용 자·타동사] 분해.

1. [명사·サ변격 활용 자·타동사] 결합되어 있는 것이 잘게 나뉘. 또는 그렇게 나눔.

いっ-しょ [一緒]

[명사] 《「一所」의 변한말》

1. [명사] 하나로 모임[모음·됨]. 같이 섞임. 함께 어울림.

동행 [同行]

<1> [명사] <하다형 자동사>同行;道連れ;一緒に行くこと, またその人。

<2> [명사] <하다형 자동사>労役を共にすること。

벗:

[명사] 友。

<1> [명사] 友達;友人;朋友。

사:용 [使用]

[명사·하다형 타동사] 使用;使うこと;用いること;召し使うこと。

몽치다

<1> [자동사] ひとかたまりになる;凝る;凝固する;固まる。

<2> [자동사] 団結する。

때로-는

[부사] ‘때로’의強調語。

때로

<1> [부사] 時には;時として。

<2> [부사] たまに(は);時おり。

포:옹 [抱擁]

[명사·하다형 타동사] 抱擁;だきかかえること;だきあうこと。

방울

<1> [명사] 玉のようなかたまりになった液体。

<2> [명사] (助数詞的に)…滴。



2009년 6월 26일 보낸 편지입니다.(1,304조회)

진실한 사람  
眞実である人

진실한 사람이 주위에 있으면  
眞実の人が、周囲にいれば、

숨을 수가 없습니다. 숨을 필요도 없지요.  
隠れることができません。隠れる必要もありませんね。

만약 진실한 사람이 주위에 있다면,  
もし、眞実の人が周囲にいたら、

당신은 자신의 진실을 보여줄  
あなたは、自身の眞実を見せてあげる

용기를 가질 수 있습니다.  
勇気を持つことができます。

- 안젤름 그윈의《머물지 말고 흘러라》중에서 -  
- アンゼルス・グリューンの〈留まらないで流れなさい〉より -

\* 거짓이 거짓을 낳고  
\* 嘘が、嘘を生み

진실이 또 다른 진실을 낳습니다.  
眞実が、また他の眞実を生みます。

거짓은 거짓끼리 통하고, 진실은 진실끼리 통합니다.  
嘘は、嘘同士通じ、眞実は、眞実同士通じます。

진실과 진실이 만났을 때 세상은 더 자유롭고,  
眞実と眞実があつたとき、世界はさらに自由に

더 열리고, 믿음을 회복할 수 있습니다.  
さらに開かれ、信賴を回復することができます。

그곳에 우리의 희망이 있습니다.  
そこに、私たちの希望があります。

진실 [眞實]  
[명사·하다형 형용사] 眞実;うそでないこと;本当;まこと。  
숨:다  
<1> [자동사] 隠れる;潜む。  
<2> [자동사] ('숨은'의形で)隠れた…;見えない…。  
낳다  
<1> [타동사] (子·卵などを)産む。  
<2> [타동사] (結果を)生む;生じる;作る;もたらす。

안젤름 그윈(Anselm Grun)  
アンゼルス・グリューン(Anselm Grun)  
1945 年生まれ。  
19歳で聖ベネディクト会修道院に入る。  
1970年代より古代教父思想を研究し、特に現代の心理学との関係に関心を持っている。

20090626.txt

現在、聖ベネディクト会ミュンスターシュヴァルツァッハ修道院院長。  
スピリチュアル・カウンセラーやセミナーの指導者としても活躍中。  
魂の安らぎと希望を与える著作を300以上も執筆。  
30カ国語に翻訳され、1400万部が世界中で読まれている。

2009년 6월 27일 보낸 편지입니다.(697조회)

매주 토요일엔 독자가 쓴 아침편지를 배달해드립니다.  
毎週土曜日には、読者が書いた朝の手紙を配達いたします。

오늘은 김미화님께서 보내주신 아침편지입니다.  
今日は、キム・ミファさまから、送っていただいた朝の手紙です。

귀중한 나  
貴重な私

그토록 귀중한 너만이  
そのような貴重なあなだけが

그에게든 아니면 다른 그에게든  
ある方にも、または、違うある方にも

사랑받을 가치가 있을 것이다.  
愛される価値があるでしょう。

그를 행복하게 해주기 위해 재잘거렸던  
ある方を、幸せにしてあげるために、さえずった

영특한 지혜를 이제는 너 자신을 위해 쓰렴.  
秀でた知恵を、これからはあなた自身のためにつかってごらん

네가 귀중해지면 누구든 네게로 돌아온다.  
あなたが、貴重になれば、誰でもあなたに帰ってくる。

그가 아니라면 더 귀중한 무엇이 돌아온단다.  
そうでなければ、さらに貴重な何かが、帰ってくる。

- 공지영의《상처없는 영혼》중에서 -  
- コン・ジョンの<傷のない魂>より -

\* 자신을 사랑하는 것!  
\* 自分を愛すること!

어쩌면 이 세상에서 가장 쉬울 듯 싶은  
ひょっとすると、この世界に一番やさしい

이 일이 어쩌면 가장 어려운 일인 것 같습니다.  
このことが、ひょっとすると一番難しいことのようにです。

“네가 귀중해지면 누구든 네게로 돌아온다”는 말이  
“あなたが、貴重になれば、誰でもあなたに帰ってくる”という言葉が

마음을 울립니다. 쉽지 않은, 그렇지만 꼭 해야 할  
心に響きます。たやすくない、しかしながら必ずしなければならぬ

이 일을 저를 포함한 우리 모두가  
このことを、私を包む私たちみんなが

해냈으면 좋겠습니다.  
(貴重に)できたらいいですね。

좋은 글 주신 김미화님께  
いい文章を下さったキム・ミファさまに

감사와 축하의 인사를 드립니다.  
感謝と祝賀の挨拶をいたします。

귀:중 [貴重]

[명사·하다형 형용사] 貴重;きわめて大切なこと;なかなか手に入らないこと。

그토록

[부사] ‘그러하도록’의 縮約形:それ[あれ]ほど;そんなに;さしも;そうまで。

재잘-거리다

<1> [자동사] पेचाकुचाष्याべる。

<2> [자동사] (스즈메など小鳥が)おもしろく[軽快に]さえずる。

영특 [英特]

[명사·하다형 형용사] 才氣に秀でて傑出していること。

-렴

<어미> ‘-려무나’의 縮約形:…(する)ようにしろよ;…しなさい。

듯-싶다

<보조형용사> 語尾の‘-ㄴ-은-는-ㄹ-을’に付いて, 主觀的な推測を表わす語:…のようだ;…らしい;…そうだ。

ときとすると

어쩌면. [동의어]ひょっとすると。